

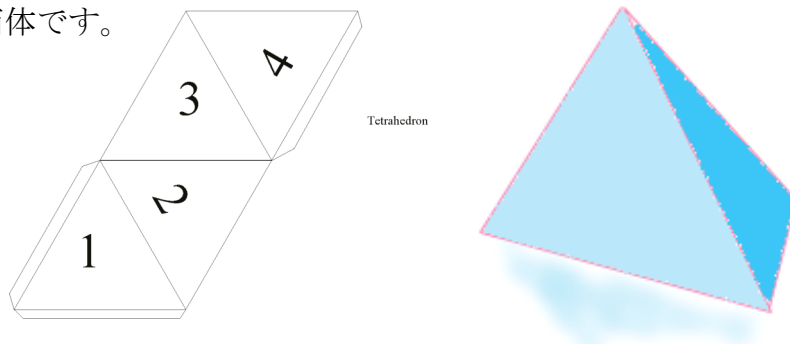
A-17

ためんたい もけいづく 多面体の模型作り

せいだめんたい
正多面体といわれる、きれいな^{たかくけい}多角形がきれいにならんだ形を、紙を使って作ります。

このような形がきれいなのは^{たいしょう}対称という^{せいしつ}性質があるからです。一部分^{いちぶぶん}を見ているだけで、あとは^{きそくてき}規則的^{きそくてき}にくりかえされているので、頭の働^{はたら}きが楽になるから美しく感じるのかも知れません。どのような規則で繰り返されているのかを考えてみましょう。

これは正4面体です。



はさみやカッターを使うときはけがをしないように十分気をつけてください。

8個の正4面体を使って次の^{ほしがた}星型^{ほしがた}ができます。中の8面はいらな^いいですね。

